



街かど gallery



黒木町田代  
信國 隆

若い頃から、ものづくりが好きであつた私は、水墨画にも興味がありました。そんな時、ふとしたきっかけで、中島美代子先生の作品集を拝見する機会があり、作品の美しさと躍動感に魅了され、私も水墨画をはじめたいと思うようになりました。その後、中島先生のサークルにご縁することができ、先生をはじめ、サークルの皆様方のご指導のもと、日々一生懸命学んでおります。無心になって作品をつくりあげる時間は、私にとって最高のひとときです。そして何より、サークルの皆様と水墨画の魅力を共有し合えることが、私の水墨画に対する熱意を益々強くするものとなっています。これからも、気持ちの入った水墨画を描き続けていきたいと思っています。

矢部川源流・杣の里の四季 ③9

阿蘇涅槃像

雲海に浮かぶ阿蘇五岳（左から根子岳、高岳、中岳、烏帽子岳、杵島岳）。

スモッグがない晴れた日に釈迦岳から南東方向に阿蘇山・阿蘇涅槃像が見える。元日、釈迦岳は御来光見学の登山者で賑わう。

（黒木町）松尾 重根



プロゴルファー  
馬場ゆかり・由美子姉妹  
オリジナルカレンダープレゼント

今年も健闘よく私たちを楽しませてくれた郷土出身のプロゴルファー馬場ゆかり選手と妹由美子選手の「2016年度 Exciting Golf カレンダー」を抽選で10名様にプレゼントします。

ご希望の方はハガキで住所、氏名を明記の上、東兄弟迄（応募多数の場合は抽選）  
応募締め切り 1月10日

（※直接弊社に受け取りに来られる方限定とさせていただきます。当選者にはハガキで通知します）



穏やかで温かく、白くもくもくとした羊の年。群れをなす羊は、家族の安泰や平和を表すそうだ。本年は、干支どおり温かく平安で、実り多い年になってほしい。でもお馬から羊へバトン

八女川柳会 安達 昇  
重たそう

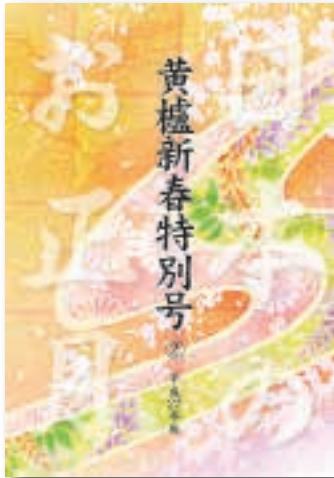


今月の山柳

黄櫨新春特別号 ② 平成27年版発刊

衰退する故郷、地方消滅の歯止めはないのか。今こそわが町の良さを最もよく知るシルバー世代が先頭に立ち、郷土に誇りと愛着を持つ若者を増やし地元に残すという大きな仕事がある。大正、昭和を生きた33名がセカンドライフを充実させつつ地域社会にお役立ちする気概を綴っています。

B6判（182×128mm）ソフト表紙  
1冊 500円（80頁）  
送料 100円  
お申し込み（株）東兄弟  
〒834-0025 八女市祈祷院 563  
☎0943-24-2111



ボランティア活動で八女に光を



特定非営利活動法人  
車椅子レクダンス普及会  
理事長 黒木 実馬

私が八女を離れて50年が経ちました。この50年防衛大学校～自衛隊～社会福祉協議会～現在と立場を変えながらも、高校時代に出会った熊本県の養護学校と

の縁が、私にもう一つの人生を与えてくれて現在に至っています。一昨年にはこのボランティア活動で、高円宮賞を受賞しました。この活動は現在日本全国に組織され、八女市でも社会福祉会館で毎月定例会を行っています。私の八女に対する思いは強いのですが、八女に対する恩返しはなかなかできないでいます。

そんな時、福島高校同級生の高橋信廣君（写真向かって右側）が、私同様、大学入学と就職で長い間八女を離れていましたが、定年を機に福島の実家に帰り、地元のために活動しています。

私たち団塊世代にとって、ふるさと八女は、活気にあふれ賑やかでした。福島に映画館が4軒もあったと言っても、今の若者には信じてもらえません。今は人が少なくなっていますし、町内コミュニティの立て直しや、子供や高齢者が安心して住める街づくりが必要です。

行政がお金を出して何でもやるという時代は終わりました。これからは市民一人一人が智恵を出し、力を出し合って、自分たちで良い街を創っていく努力が大切です。そのためには、定年後の第二の人生を社会のために貢献するという意識の変換が必要です。日本のボランティア活動は、9割以上が女性の力によります。定年になった男性が、なかなかボランティア活動に参加しないからです。ボランティア活動は、女性だけではできず、多くの男性の加入を切望しています。

高橋君のように、多くの人たちが一歩前へ踏み出せば、社会は変わります。ボランティア活動で八女に光を取り戻しましょう。



宮崎宮神苑花庭園

宮崎宮神苑花庭園では平成27年1月1日より2月末日までの期間、開運富貴の花「冬ばたん」や「福寿草」等の花々を公開いたします。

ご希望の方はハガキで（株）東兄弟迄応募ください。応募多数の場合は抽選により、チケットの発送をもって発表とします。1月10日締切。

ペア7組様へ入場券プレゼント